

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータークラブ



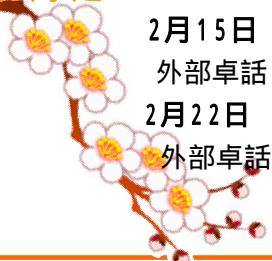
SERVICE Above Self

2005-06 年度 国際ローター会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

本年度クラブテーマ

ENJOY ROTARY

例会予定



2月15日
外部卓話
2月22日
外部卓話

3月1日
外部卓話
3月8日
会員卓話



2月は世界理解推進月間です

VOL. 43 No.27 (通算No.2067)

2006年2月8日(水)例会プログラム

点鐘
君が代・ローターソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
一年交換学生帰国挨拶



2005～2006年度

会長 青木 清人

幹事 熊谷 昇

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

* 会長挨拶

* オーストラリア交換学生帰国挨拶

* 3分間スピーチ

ピジター

オーストラリア交換学生 ベリンダさん、レベッカさん、スージーさん

通訳 中山千尋さん

一年交換学生 アリス・フィンランさん

誕生祝



会員 角田雅宣会員

配偶者 山野井会員、北村(仁)会員



幹事報告 (熊谷 昇幹事)

週報受理 石岡87RC、牛久RC

例会変更通知受理 牛久RC 2月6日(月) 2月4日のIMに変更

会長挨拶 (青木清人会長)



皆様、こんにちは。早いもので1月の最後の例会になってしまいました。本日のお客様は、10日間のホームステイを終え、今夜の便で帰国されるツウンバの交換学生の皆様と通訳の中山さん、一年交換学生として来日されたばかりのアリスさんです。ご歓迎申し上げます。

さて、交換学生の皆様は日本での色々な体験を思い出として本日帰国されますが、お世話いただきました北村国際奉仕委員長はじめ委員会の皆様、またホームステイ先のメンバーの家族の皆様、本当にご苦労様でした。感謝申し上げます。

次に、1月19日に行われました第8分区の会長・幹事会の報告ですが、

2月4日(土)開催のIMのテーマは「CLP」に決まりました。各クラブ間のCLPについての温度差がかなりあるようです。各クラブからの意見提案は会長エレクト(松村会長エレクト)に行って頂く事になっています。

トルコより5名のGSEの第8分区受入は、4月23日～4月29日に決定致しました。各クラブ割り当ては後日協議する事になりました。

次年度第8分区のガバナー補佐は守谷クラブの片桐武美さんに決まりました。

理事会報告

次年度地区委員に2名の推薦

瀬戸隆海会員 青少年委員会委員長

石塚克己会員 DICO委員

以上承認されました。

表彰

ベネファクター 青木清人会員



一年交換学生挨拶(日立港ロータリークラブ受入)



みなさん、こんにちは。
私の名前はアリス・フィンランです。
オーストラリアから来ました。
私の街の名前はツウンバです。
私は17歳です。
私の家族は5人家族です。
私のお兄さんは19才です。
弟は9歳です。
私のお父さんとお母さんの仕事は高校の先生です。
私の趣味はスポーツと音楽です。
オーストラリアでサッカーとネットボールをしています。

音楽はピアノとギターとクラリネットとサクソフォーンをやります。

今、オーストラリアは夏です。でも今日本はとっても寒いです。でも、雪が見られて嬉しかったです。私はオーストラリアに帰ったら大学生になります。将来は薬剤師になりたいです。4月から日立第二高等学校へ行くことになっています。チョー楽しみにしています。宜しくお願いします。皆さん有難うございました。

3分間スピーチ 「私の職業」



鈴木邦彦会員 「産業医」

昭和47年(1972年)に「労働安全衛生法」に産業医という言葉が初めて法律上明記され、その選任と職務内容が制度化された。50人以上の労働者を使用する事業場は産業医を選任する事が義務付けされている。特に1000人以上の労働者を使用する事業場、または有害な業務を常時500人以上従事している事業場は専属の産業医が必要とされている。大部分の産業医は、地域において医療を担当している開業医や病院の勤務医である。従って、日常診療活動の傍ら産業医の仕事をしている。産業医の業務の大部分は、健康診断、健康相談などの個人的健康管理であるが、環境管理や作業管理も行う。産業医を選任する義務のない小規模事業場(50人未満)に働く労働者に対する産業健康サービスの目的で、地域産業保健センターが

設置されるようになった。水海道労働基準監督署管内には、水海道地域産業保健センターがある。これは、郡市医師会への委託事業で業務内容は、

イ．健康相談窓口

ロ．個別訪問産業保健指導の実施

ハ．産業保健情報の提供

である。

関根 淳会員



常日頃は、常陽銀行並びに水海道支店をご支援、ご愛顧を頂きまして誠に有難うございます。

職業的には、「金融」のことについてお話をすべきであると思いますが、あまりにも範囲が広すぎて本日与えられた時間で説明するのは困難であります。「金融」というのを辞書で引いてみると、読んで字の如く「金銭を融通すること」とあります。一方広い意味では、「経済社会における資金の需要と供給に関すること」の全てが金融であるとも書いてあります。お金に係わる事すべてが金融に繋がると考えれば、お金に無縁の人はいませ

ないので、ここにいる全員が程度の差はあれ金融に係わっているという事になります。皆様も既にご存知のように、金融機関はもとより日本経済そのものが、バブル崩壊後の不良債権処理に翻弄されてきました。小泉流に言えば「不良債権処理なくして景気回復なし」という事になります。2、3日前の日経新聞によると、不良債権のピークは02年3月で43兆円という数字だったそうですが、05年9月には27兆円減って16兆円になったそうであります。数字が大きすぎてピンと来ないと思いますが、お蔭様で金融不安は遠のいたという事であります。然しながら、一連の不良債権処理の過程で、金融機関の地図は様変わりいたしました。昔13行あった都市銀行は、以下の4つのグループに集約されました。

東京三菱UFJ(三菱・東京・三和・東海)

三井住友(住友・三井・太陽神戸)

みずほ(一勸・富士・興銀)

りそな(大和・協和・埼玉)

金融機関に勤めていても、元の銀行がどこであったか解らなくなるときがあるくらいであります。

そして、茨城県内の金融機関もほぼ業態別に集約されつつあります。

普通銀行(常陽銀行)

普通銀行・相互銀行(関東・つくば・茨城)

信用金庫(水戸・日立・石岡・竜ヶ崎)結城信金

信用組合(茨城・勝田・日立)

最近の景気回復の話題の中で、必ずと言っていい程「中央と地方の格差」の話が出てまいります。金融の世界でも全く同じことが起きているといえます。

地方銀行とは・・・当行は主要地盤を持たないで全国規模で営業をしている「都市銀行」に対しまして、各都道府県を主要地盤として活動している「地方銀行」という事になります。つまり、茨城県という地方を主要地盤として営業している銀行という事になります。ちなみに当行の支店は、北は仙台から南は大阪まで合わせて148ありますが、そのうち茨城県内に8割強の120の支店があり、まさに茨城を主要地盤とする「地方銀行」という事になります。そして、この銀行の前につく「地方」という2文字が、常陽銀行の経営または経営方針、そして支店長としての行動に大きく影響を及ぼしております。

経営理念・・・当行は「健全・協創・地域と共に」という経営理念を掲げています。意味するところは、「リテール中心の堅実な営業、健全な経営を行い、お客様・地域・株主の皆様と共に価値ある事業を創造していくことにより、地域社会の発展に貢献していきたい」という事です。従前の経営理念は「地域の繁栄の中に、当行の発展の源泉がある」というもので、いずれも「地域」という言葉がキーワードとなっております。

支店長の行動基準……支店を代表するのが支店長であるとするならば、その支店長は、本気で地域の皆様と向き合っているか、積極的に地域の行事に参加しているのか、そしてご縁のあった企業経営者の皆様の事業の発展のために汗をかいているか、地域の皆様に後ろ指を指されるようなことは無いのか、これらのことをチェックして評価を下していただくのは、当然地域の皆様という事になります。要すれば、弱いお酒も、下手くそなゴルフも省みず、一生懸命ロータリーの皆様とお付き合いさせて頂いているのは、ロータリーという組織が、私の中では「水海道という地域社会の縮図」であると感じているからであります。これだけの重鎮や論客、そして水海道の経済をリードする企業家を要するロータリーの一員として認知していただける事が出来れば、自身を持って活動の範囲を広げることが出来ると思っているからです。

品格とは……先日の日経の記事で心に留まったコラムがありましたのでご披露して最後にしたいと思えます。それは「市場の品格」という題名のコラム(1.19付日経)で、以下のような内容でした。

「日本経済の基盤である資本市場において、品格を問われる事象が相次いでいる。昨年来の伝統企業対新興企業の買収戦争はその一例だ。伝統勢力の旧態依然とした企業統治を逆手に取り、単純な資本の論理、弱肉強食の資本主義を叫ぶ新興勢力の主張に、どこか違和感を覚えた日本人は多いと思う。品格に賭けるのである。洋の東西を問わず品格なきものは世に受け入れられないのは当然である。最も、資本市場は損得を測る場である以上「武士は食わねど高ようじ」というわけにはいかない。ソロバンと品格の調和は難しい。ソロバンは論理であり、品格は非論理だからだ。そこで、単に「品度」を追及するのではなく、どこまでの「下品度」なら許容できるかを考えたらどうだろうか。許容範囲は恥・節操・礼節といった日本古来の価値基準に照らして決めるべきであろう。今後、わが国資本市場で起きるさまざまな事象は、こうした非論理の品格という物差しで解釈することが何より必要ではないかを感じる。」

短いコラムでしたが共感するものがありました。同業者の株の誤発注に群がって利益を上げた証券会社や、耐震疑惑や粉飾決算疑惑で世間を騒がせている事象は、まさに品格にかける、許容範囲を大きく逸脱した下品な出来事になるのではないかと思います。

私は、この記事を見て「常陽銀行の行動基準、価値基準に合い通じるもの」があるのではないかと感じました。品格のあるお客様以外とは一切取引をしない、となると商売になりませんが、少なくとも恥や節操をわきまえ、世間一般の常識の通じるお客様、つまり上品でなくても下品でないお客様とのお取引を大切にしていきたいと考えております。ご清聴有難うございました。

出席報告 (白井 豊委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
49名	39名	10名	0名	9名

出席率 97.96%

ニコニコボックス (石塚克己S A A)

誕生祝御礼 会員 角田会員 配偶者 山野井・北村(仁)各会員

All of exchange students, Welcome to our meeting. 青木(清)会員

新年会ご苦労様でした。また国際奉仕委員会の皆様、ご苦労様でした。本日で全て受入プログラムが終了です。 熊谷会員

娘(海小5年)所属、海小金管バンドが、1月14日JMB主催の全国大会にて、全国1位を受賞しました。

今後ともロータリークラブからのご支援、宜しくお願いします。 北村(英)会員

孫が海小マーチングバンドで、全国1位を受賞しました。 北村(仁)会員

青木・熊谷年度残り5ヶ月。まだまだ終わりません。 青木(正)会員

レベッカは素晴らしいお嬢さんでした。大変楽しい時間が過ごせました。有難うございます。帰国しても頑張ってください。 白井会員

先週の新年会多数の参加有難うございました。アリスを宜しく。 瀬戸会員
オーストラリア交換学生と日光・那須行って参りました。 斎藤会員
交換学生のみなさん、日光楽しみましたか。早退します。 染谷(秀)会員
交換学生が本日21時30分成田を出発します。ご協力有難うございました。 北村(陽)会員
ツウンバの学生の皆様、ホームステイは楽しんでいただけましたか？明日には真夏のオーストラリアです
ね。また通訳の中山さんお世話になり有難うございました。 穂戸田会員
例会欠席しました。日光行って来ました。 倉持会員
色々とお世話様です。 横山会員
例会欠席しました。 山野井会員
今回のツウンバ交換学生受入、色々ご苦労様でした。 石塚(克)会員

入金計 ¥51,000 累計 ¥1,413,000

ロータリー情報委員会より 一口メモ

ロータリーの標語:「超我の奉仕」(Service Above Self) および「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」
(They Profit Most Who Serve Best)が、ロータリーの公式標語である。前者がロータリーの第一標語である。
後者は2004年の規定審議会で修正が加えられ、heがtheyに置き換えられた。

会報委員会 委員長 横山 修 副委員長 山野井周一 委員 根本恒夫

オーストラリア交換学生写真集



レベッカさん

今回は有難うございました。こちらにこられて、沢山貴重な体験をし、2人の素敵な友達にも出会えて素敵な機会を与えて下さって有難うございました。



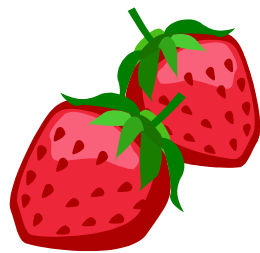
スージーさん

このような素敵な体験をさせて頂いてとても嬉しく思います。ホストファミリーのみなさんにもすごく感謝をしています。有難うございました。



ベリンダさん

とても素敵な思い出が出来ました。皆さんにとっても親切にして頂き、またホストファミリーの皆様にはとても親切にして頂き、どうもありがとうございました。





交換学生の皆さんにはいい思い出が出来た事でしょう。
国際奉仕委員長始め国際奉仕委員会の皆様、ホストファミリーの皆様、会員の皆様、お疲れ様でした。